

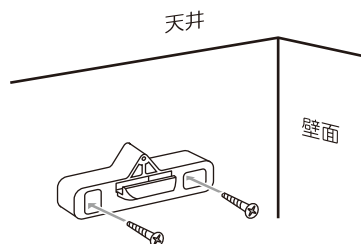
# 取り付け方

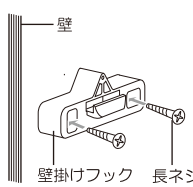
- 取り付け場所は本製品の重量に十分耐えられる平らな壁面を選んでください。
- 床面に対して垂直で、裏面に柱あるいは棧(さん)がある場所など、丈夫な板壁に取り付けてください。
- 操作器に手が届く位置に取り付けてご使用ください。
- 取り付け場所によっては、モーター音と壁とが共鳴する場合があります。



浴室内では絶対に使用しない  
ショートなどによる感電・火災・故障の原因になります。

- 「壁掛けフック」を「長ネジ×2」でしっかりと取り付けます。



| 壁の材質  | 使用金具                | 取り付け方  |
|---|---------------------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●木壁</li> <li>●厚い合板壁</li> </ul> <p>※落下防止のため壁面が10mm以下の木材や軟弱な新建材の場合は、必ず裏面に柱あるいは棧のある丈夫な場所に取り付けてください。</p> | 付属品…壁掛けフック<br>長ネジ×2 | <p>耐熱性があることをご確認の上で、付属品の壁掛けフックと長ネジ(×2)を使用して、壁に直接取り付けてください。</p>  |



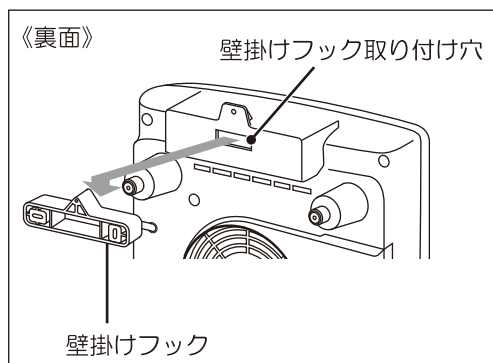
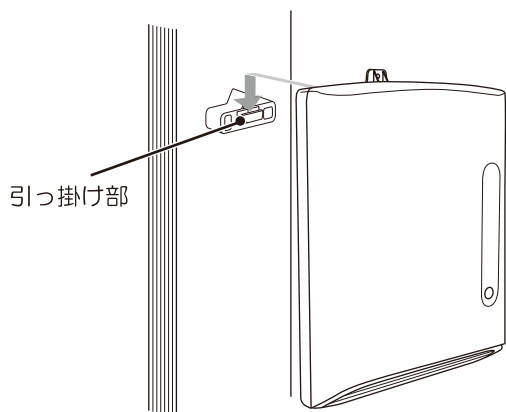
木壁や厚い合板壁以外(石膏ボード壁など)に直接付属の長ネジを取り付けない  
●本体落下の原因になります。  
専門業者にご依頼いただくか、耐荷重を考慮の上、市販の専用プラグをご使用ください。

# 取り付け方

## 本体の取り付け方

1

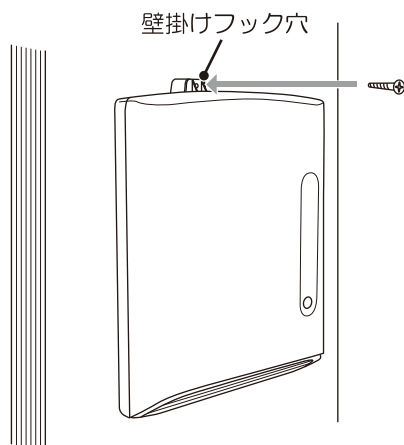
- 本体裏面の壁掛けフック取り付け穴を壁掛けフックの引っ掛け部に合わせてはめ込んでください。



2

- 壁掛けフック穴に短ネジ ×1 を入れ、固定します。

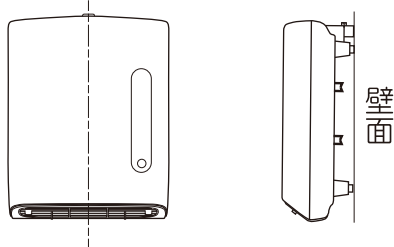
※ネジは確実に締め付けてください。



- 本体に傾きがないかご確認ください。本体が傾いていると傾斜スイッチが作動し、通電しなくなります。

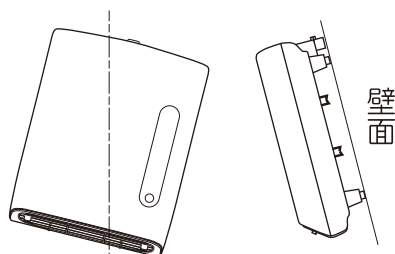
○ 正しい設置例

床面に対して垂直な壁面にまっすぐに設置している



✕ 間違った設置例

左右に傾いている 前後に傾いている

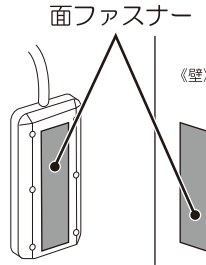


# 取り付け方

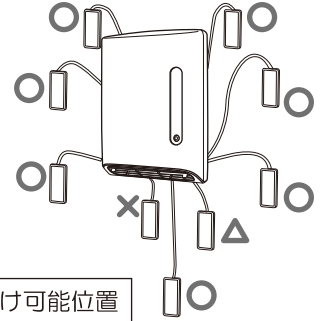
## 操作器の取り付け方

- 付属の面ファスナーの片側を操作器裏面に貼り、もう片側を壁面の操作器を取り付けたい位置に貼り付けてください。【図1】
- ※ 本体下に操作器を取り付ける際は、吹出口付近に操作器を近づけすぎないでください。
- ※ 【図2】をご参照の上、操作器やコードが、温風に当たらないようにご注意ください。

【図1】



【図2】



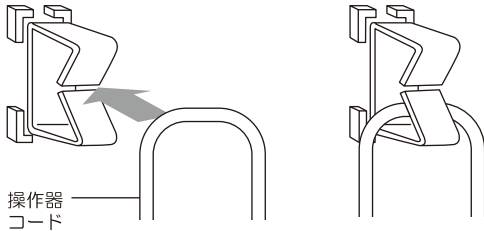
|   |                      |
|---|----------------------|
| ○ | 取り付け可能位置             |
| △ | 取り付け可能だが<br>注意が必要な位置 |
| × | 取り付け不可位置             |

## 操作器コードの長さ調節の仕方

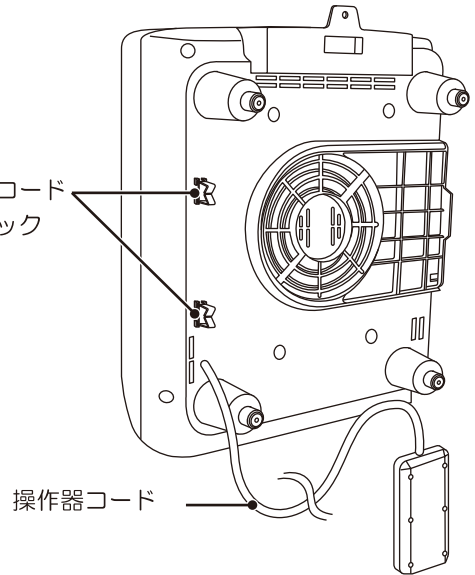
- 操作器コードはお好みの長さに調節できます。設置場所に合わせて調節してください。

### 引っ掛け方

操作器コード調節フック中央の隙間に操作器コードを押し入れてください。



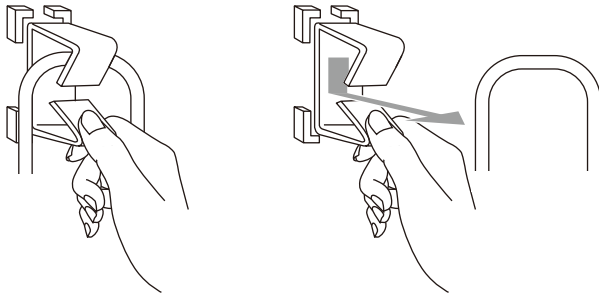
操作器コード  
調節フック



操作器コード

### 外し方

指で操作器コード調節フック中央の隙間を押し広げながら操作器コードを外してください。



注意

操作器コードを操作器コード調節フックに引っ掛けたり、外したりする際は、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない

- 故障の原因になります。